

令和7年度

第1回 大垣市学校給食センター運営委員会 会議録

(令和7年8月20日(水))

令和7年度 第1回 大垣市学校給食センター運営委員会を、令和7年8月20日（水）市役所6階教育委員会室において開催した。

その次第は次のとおりである。

議題 議第1号 令和6年度 大垣市学校給食費会計決算の承認について
議第2号 学校給食費の改定について

報告事項 大垣市学校給食の概要について

本日の委員の出席者は次のとおりである。

出席委員

豊田 富士人 河野 芳功（代理 中村 成寿）
山本 稚香子 栞山 一嘉 後藤 奈嘉子 杉本 めぐみ
堀 哲也 神谷 憲一

欠席委員

渡邊 友三郎

本日の大垣市学校給食センター運営委員会の出席者は次のとおりである。

教育委員会教育長	細江 敦
教育委員会事務局長	馬淵 義昭
南部・北部学校給食センター所長	高橋 祐真
南部学校給食センター主幹	林 隆司
北部学校給食センター主幹	橋本 敦
南部学校給食センター栄養教諭	岡田 春海

（開始時刻 16時00分）

令和7年度 第1回 大垣市学校給食センター運営委員会会議録

事務局

皆様、こんにちは。

本日は、大変、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。
ございます。

それでは、定刻になりましたので、ただいまから、令和7年度 第1回 大垣市学校給食センター運営委員会を開会いたします。

開会にあたりまして、教育長がごあいさつ申し上げます。

教育長

〈あいさつ〉

事務局

ありがとうございました。

続きまして、本日ご出席いただいております皆様のご紹介でございますが、時間の都合上、お手元にお配りさせていただいております座席表を持ちましてご紹介に替えさせていただきたいと存じます。

なお、大垣市小中学校校長会会長の渡邊 友三郎様におかれましては、本日、ご欠席でございます。

議事に入ります前に、本会議の成立について、ご報告させていただきます。

本日は、代理出席を含め8名の出席をいただいております。大垣市学校給食センター運営委員会設置条例第6条第2項に規定されております過半数以上の出席要件を満たしておりますので、本会が成立していることを報告させていただきます。

本日の会議は公開とさせていただきますが、傍聴人はございません。

それでは、議事に入らせていただきます。

ここからの議事進行につきましては会長にお願いいたします。

会長

それでは、議案の審議について進めさせていただきます。

はじめに、本日の会議録署名者を私の方から指名させていただきます。

会議録署名者には、中学校PTA代表の栗山 一嘉様、上石津地域代表の神谷 憲一様、よろしくお願いいたします。

次に、「議第1号 令和6年度 大垣市学校給食費会計決算の承認について」を議題とさせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

事務局

〈説明〉

会長

ありがとうございました。

この学校給食費会計につきましては、山本委員と堀委員に会計監査をしていただきました。

堀委員から監査報告をお願いいたします。

堀委員

大垣市南部学校給食センターにおきまして、

山本委員と私、堀が、所長以下センター職員の説明を聞き、監査を行いましたので報告いたします。

監査報告

令和6年度 大垣市学校給食費会計収支決算書及び関係書類により詳細に監査した結果、適正に執行されていると、認めましたので、ここにご報告いたします。

令和7年6月23日

大垣市学校給食センター運営委員会 堀 哲也、山本 稚香子 以上でございます。

会長

ありがとうございました。

ただいま、資料のご説明と監査報告をいただきましたが、これにつきまして、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

〈発言なし〉

会長

それでは、特に、ご発言もないようですのでお諮りいたします。

「議第1号 令和6年度 大垣市学校給食費会計決算の承認について」は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

〈異議なしの声あり〉

会長

ありがとうございます。

それでは、原案のとおり承認させていただきます。

次に、「議第2号 学校給食費の改定(案)について」を議題とさせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

事務局

〈説明〉

会長

ありがとうございました。

ただいま、資料のご説明をいただきましたが、これにつきまして、ご意見等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

委員

主食や牛乳について、小中学校は県の給食会を通して購入していて、幼稚園は通していないとのことでした。

県の給食会を通して購入すると高くなるのでしょうか。

事務局

岐阜県学校給食会は学校給食法の範囲で行っておりますので、幼稚園は別になってしまいます。

そのため、幼稚園は必然的に個別で調達しなければならないということになります。

委員 何のために県の学校給食会はあるのでしょうか。

事務局 県の給食会は学校給食の物資をまとめて調達するところになり、基本的に学校給食法の範囲内である小中学校用の物資を取り扱っております。

また、学校給食の中では、学校給食を作るにあたり、余裕がある場合には幼稚園に提供することができることになっています。

元々が小中学校の給食を作るために県の給食会が存在しておりますので、幼稚園分については納品ができないということになります。

会長 今の質問は県の学校給食会を通すと高くなるのかと言う質問ですが。

事務局 パーセンテージまでは算出しておりませんが、幼稚園分は個別に業者と契約することになります。

また購入する量も少ないため、どうしても割高になってしまうのが現状です。

会長 県の給食会は義務教育である小中学校に、給食食材を安定供給するためにある。

しかし、幼稚園は義務教育でないから、別に取り扱わないとしない。

そういう仕組みであることをまず説明しないといけない。

断片的な説明では、理解していただけない。

事務局 はい。

委員 この850円の値上げというのは確定なのですか。

事務局 この会議でご審議をいただき、ご承認をいただきました後、定例教育委員会におきまして、再度審議させていただき決定することになります。

委員 牛乳は毎日提供されますよね。

主食はご飯、パン、麺といろいろありますが、例えば、パンのときは牛乳も飲み易いと思いますが、ご飯と牛乳が合わないと言う声も聞きます。

牛乳を減らしている学校もあると聞きました。

月曜日から金曜日までの5日間でなく、月・水・金曜日というように減らしても良いのではないかと思います。

このまま物価上昇が続くと、聞いた話ではガソリン代ですが、160円以上が3か月続いたらトリガー条項によりガソリン代が安くなる。

もし、ガソリン代が安くなったら物価も下がるのではないかという気がしますがいかがでしょうか。

事務局 エネルギー価格が下がった場合には他の価格も下がることもあるかもしれませんが、一度上がった価格が下がることはなかなか難しいところがあると思います。

また、消費者として、価格の状況をよく見ていかないといけないと思

ます。

ただ、野菜などの青果物につきましては、毎日の供給状況で価格も変わってきます。

収穫が少ない場合は高くなりますし、収穫が多い場合は安くなってきます。

委員 仕入れに関してはやはり地産地消で、できるだけ近い産地の食材を使っているのでしょうか。

事務局 地産地消につきましては、できるだけ使うように心掛けておりますが、収穫量のこともありますので、そういう点も踏まえながら地産地消の推進に努めております。

委員 ありがとうございます。

会長 その他、ご意見はよろしいですか。

何でも結構でございます。

生産者に言えることですが、牛乳の生産は、学校で牛乳を飲んだり飲まなかったりすると安定的な供給ができなくなってしまいます。

そのため、なかなか難しいところがあって一度辞めてしまうと、今度は欲しいときに牛乳が入ってこないということが実際に小さい県では発生しています。

委員 生産を減らしたら戻らないということなのですね。

会長 生産者もそれぞれで生産量を管理していますから、そこをどうしていくのが難しいという内容をテレビで見たことがあります。

事務局 学校給食で牛乳がメニューに関わらずついているわけですが、学校給食法の中で栄養素についても、この年齢にはこのぐらいの栄養素を確保しなさいというのがあります。

特にカルシウムを確保するのに、牛乳が一番効率良いということが理由です。

そのため、牛乳を省いてしまうと、違うものでカルシウムを補わなくてはいけないので、代わりの物が難しいということになります。

給食に牛乳がついている理由は、そういった栄養バランスの規定の中でついているということになります。

会長 だいたい、我々の世代くらいから、途中からご飯がでるようになりました。

そして、ご飯の頻度がどんどん増えていき、現在のようなメニューになってきたのですね。

委員 元々、パンがベースだったから牛乳がついていたということですね。

会長 元々、アメリカのGHQが入ってきて、日本の子どもの栄養が不足しているということで、小麦を買わせようとしたため、給食でパンと牛乳というところが始まったわけなのです。

事務局 なかなか効率良くカルシウムを確保できる方法がありません。

会長 国際基準では、ご飯に牛乳をかけて食べる国があるので、給食もその影響かなと思ったりしますよね。

確かにリゾットという料理もありますしね。

委員 先ほど、栄養価のことのお話をいただいたのですが、やはり成長期なのでカルシウムやタンパク質などを効率良く摂るには、給食の限られた品数から考えると、牛乳が効率良くて、他の物で補おうとすると野菜とか切り干し大根などでいっぱいになってしまう。

そうなる食材の調達も難しくなると思います。

栄養価や量のことも考えていただいているなと思います。

会長 給食ではお茶も出るでしょ。

私の時は、牛乳とお茶パックがでた記憶がありますが。

事務局 給食のお茶につきましては、先般、各学校に聞いてみたのですが、コロナの時に、感染予防のため茶の提供をやめたという学校がいくつかあります。

そのため、お茶を出している学校とそうでない学校があります。

委員 話は変わりますが歯医者さんにお話し聞く機会があって、今、歯並びの悪い子がすごく多いそうなのです。

その原因は、運動する機会が減って骨盤が広がらなくて、骨盤と連動して歯の横幅が広がるらしいです。

あと、大きい物を噛まないし、噛む回数が減りました。

噛み切る動作があると顔が前に出るようになり、歯の並びでアーチができるのですが、お茶などの飲み物が食卓にあると、みんな流し込んでしまうから噛む回数がすごく減ってしまう。

ある幼稚園の取り組み、飲み物は最後、ご飯食べ終わってから飲むようにしたら、おのずとしっかり噛むようになって、子どもたちの体格もしっかりしたという話もありますので、個人的にはできるだけ食事中に水分は取りたくないなというのはあつたりします。

あと、極端な話なのですが、牛乳が日本人のからだには合っていないという意見もあります。

確かに牛乳を飲み始めたのは戦後になりますから70から80年になります

が、ヨーロッパではずっと昔から飲んでいる地域は慣れていると思いますが、日本の食生活を考えるとやはり元々なかったものなので合わない方も多いのかなと思います。

例えばですが牛乳を豆乳に替えると栄養価的にはどうなりますか。

事務局 栄養も各種ありますがアレルギーの関係もありまして、豆乳を替わりに持ってきているということも聞いたことがあります、やはり飲みづらいのかなと感じます。

会長 それでは、特に、ご発言もないようですのでお諮りいたします。

「議第2号 学校給食費の改定（案）について」は原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

〈異議なしの声あり〉

会長 ありがとうございます。

それでは、原案のとおり承認させていただきます。

以上で、議案の審議を終了させていただきます。

皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただきまして感謝申し上げます。

以降の進行につきましては、事務局でお願いします。

事務局 ありがとうございます。

それでは、以降につきましては、事務局で進めさせていただきます。

5 報告事項の「(1) 大垣市学校給食の概要について」ご説明申し上げます。

〈説明〉

事務局 「大垣市学校給食の概要」につきまして、ご意見・ご質問等がございましたら、ご発言をお願いいたします。

委員 献立も毎日拝見させていただき、とても配慮していただいていると思っております。

その中で栄養教諭の先生が毎日給食時間に学校を訪問されているということがあります、各センターの2・3名いらっしゃるわけですが、一つの学校にどれくらいの間隔で学校へいらっしゃいますか。

事務局 南部学校給食センターの場合は、本務校1校、兼務校6校の7校を担当させていただきます。

兼務校の場合は月に1回は回らせていただき、給食の時間に教室の様子を伺いながら、給食の放送をさせていただいたりしております。基本的に本務校を中心に、給食時間に伺ったりしております。

委員 子どもたちから情報が得られなかったもので、このような放送があるのであれば聞いてみたいなと思いました。

ありがとうございます。

給食試食会を開催する予定なのですが、その時に来てご説明いただけるのも栄養教諭の先生という認識でよろしいのでしょうか。

事務局 ご希望がございましたら、学校で講話などさせていただきます。

委員 そちらも昨年度好評だったので、今年度も引き続き行っていきたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

事務局 他にございませんでしょうか。

委員 噛み応えがある食材とありますが、具体的にはどのような食材があるのでしょうか。

事務局 6月に歯と口の健康週間がありまして、焼きししゃもとかカルシウムが多く含まれているものを選んだりしています。

委員 ししゃも以外には、どのような食材がありますか。

事務局 ちょっと苦手な方も見えますが、いかとかごぼうなどがあります。その他、豆類などもあります。

委員 お魚とかも取り入れたりしていますよね。

ちなみに、白身魚フライや春巻きなど出ますが、これらはカットされているのでしょうか。

事務局 一切れという形になりますので、白身魚くらいであれば、一切れの形で、噛み応えのあるように、食パンに挟んで、大きく口を開けて食べられるように調整したりしています。

春巻きは1本で提供しています。

委員 硬さもあると思いますが、できるだけ大きくすると噛まざるを得ないので、子どもが食べやすいように一口サイズが良いという方たちもいますが、それだと噛まないなので、できるだけ大きいサイズを与えて欲しいということが希望です。

大きい食材で、もう噛まざるを得ない状況を作れば、牛乳などもできるだけ後に飲んでもらえると、身体も変わるということを聞いていますので、そういうことをしてもらえるとすごくありがたいです。

滋賀県では、栄養士さんが指導されているみたいですが、岐阜県ではそのような話は聞かないですね。

背筋を伸ばして足を床につけて正しい姿勢で、それで水分を取らずに大きい食材を与えると、それだけで子どもたちの身体に連動して変わってくるらしいので、姿勢の影響も大きいです。

もう1個量を増やすことはできないかもしれませんが、サイズの大きいものを出してもらえるとありがたいと思います。

給食時間は多分準備や片付けを入れると、結構短い時間になります。

私たちの時代は、昼休みに遊びたい子が多いからあわてて食べて、誰が一番早く食べられるか競争したりしていました。

人によっては、給食は丸飲みする習慣を作る、みたいなことを言われたりするので、子どもたちがゆっくり時間をかけて、しっかり噛んで食べられるような仕組みがあるといいなと思います。

委員

先ほどの給食費の値上げのことがありました。

当然、物価高で引き上げていくしかないと思っています。

前回の改定で、それに伴って給食費が払えなくなったという人は増えたのか。今回の値上げによって払えなくなる人が増えていくのか、と言うような検証や想定はされていますでしょうか。

事務局

支払いが困難な方につきましては、就学援助による支援制度もありますので、明らかに滞納が増えているということはありません。

ただ、就学援助による支援や児童手当からの天引きにより支払われる場合は、通常の納入より少し遅れて納入されます。

実際払えないという方は、例えば、外国人に帰国されてしまった方などで、少なくなっております。

委員

ありがとうございます。

これはただの意見なのですが、子育て日本一を目指す大垣じゃないですか。

フランスでは少子化対策で、子どもが生まれたら生活費とかインフラとかそういうのが無料で、学費も全て無料に変えていったら、若い方で結婚される方が増えて少子化が解消したという話を聞きました。

子育て日本一なら給食費くらい出してくれればいいなというのが本音では思いますが、いろいろな事情があるのだと思います。

ただ、外国人留学生に対してお金を使っているという話を聞くのですよね。

どうして、国レベルで外国の子どもたちにたくさんお金を使うくらいなら、日本の子どもたちの給食くらい国がきちんと出してくれればいいのにとすごく思います。

こういう意見を上げていただけるとありがたいです。

事務局

ご指摘のとおり、国が給食費の無償化を実施していくことについては、本市としても認識しております。

また、確定はしておりませんが、政府の骨太の方針2025では、令和8年度から実施していくような記述がありますので、本市としましても動向を

見守っている状況であります。

また、市長会という組織がありまして、そちらの方でも国に要望しているところがございます。

事務局

本日の議事は以上でございます。

その他、全体を通して何かご発言はございますでしょうか。

事務局

それでは特にございませんので、これもちまして、本日の会議は終了とさせていただきます。

本日は、ご出席いただきありがとうございますございました。

〈17時00分 終了〉